

仮設建築物許可申請について

福岡市建築局指導部建築指導課

建築基準法第85条第3項及び第5項の規定による許可を申請しようとする場合は、下記の掲げる書類及び特定行政庁（建築指導課）が必要に応じて規則で定める図書又は書面を添えて、特定行政庁（建築指導課）に提出して下さい。

1. 申請に必要な書類

許可申請書

建築基準法施行規則第10条の4の規定による〔第44号様式〕の許可申請書の正本、副本各1通。

建築申請同意資料提出書〔消防同意〕

添付図書

図書の種類	明示すべき事項
申請理由書	〔申請理由書作成例〕の書式に従い、詳細に記載して下さい。
付近住民への説明書 <u>法第48条の緩和の場合のみ。</u>	「福岡市建築紛争の予防と調整に関する条例」の規定による説明と同様に建築物概要等の説明を付近住民等に行い、説明を行った住民等の住所、氏名、印鑑、電話番号、説明の日付を記入して下さい。
付近見取り図	方位、道路及び目標となる地物
配置図	縮尺、方位、敷地境界線、敷地内における建築物の位置、申請に係る建築物と他の建築物との別、擁壁、井戸及び屎尿浄化槽の位置、土地の高低、建築物の各部分の高さ並びに敷地の接する道路の位置及び幅員。
求積図	敷地面積、建築面積及び延べ面積を確認できるもの。
各階平面図	縮尺、方位、間取り、各室の用途、壁及び筋かいの位置及び種類、通し柱、開口部及び防火戸の位置並びに延焼の恐れのある部分の外壁の構造。
2面以上の立面図	縮尺、開口部の位置並びに延焼の恐れのある部分の外壁及び軒裏の構造。
主要矩計図	縮尺、床の高さ、天井の高さ、軒及び庇の出、軒の高さ、最高高さ、軒裏、床、壁、及び天井の仕上げ材料、基礎及び基礎とのつなぎ。
本建築物の確認済証（写し）	<u>マンションのモデルルーム、本建築物の建て替え工事期間中の仮設店舗等の場合必要となります。</u>

2. 手数料（法第85条第5項の規定に基づく許可に対する審査手数料）

（1）許可の期間が1月以内の場合 60,000円

（2）許可の期間が1月を超える場合 120,000円

申請理由書

(宛先) 福岡市長

(建築主) 住所
氏名

印

1. 申請地に建設を必要とする理由

本申請地になぜ建築を必要とするようになったか、本建築物の工期との関係等をもとに詳細に記載して下さい。

また、本申請地をどうして選んだのか。他に認められる地域は無かったのか、その理由について詳しく記載して下さい。

2. 仮設建築物の使用目的

どのような作業・業務を行うのか、具体的に記載して下さい。

工場例：明確な作業内容，作業方法，作業工程表，作業時間，音，ほこり，塵芥，臭気，煤煙，排水等の状況，生産品等の搬入出量，取扱危険物品名数量等

3. 仮設建築物の概要

- ・ 敷地の地名地番
- ・ 用途地域，防火地域，高度地区，法定建ぺい率，法定容積率
- ・ 建築物の名称
- ・ 敷地面積
- ・ 申請建築物の構造，規模（階数，軒高，最高高さ，建築面積，延べ面積）
緩和する建築基準法の条項と抵触しているその部分を列記して下さい。

4. 本建築物の概要

（マンションのモデルルーム，本建築物の建て替え等工事期間中の仮設店舗の場合）
3の内容の他，本建築物の工事計画，確認番号等について，記載して下さい。

5. 特記事項

- ・ 防火対策，火災発生時の対策，防災対策
- ・ 使用期間（何月何日から何月何日までと明記，特別な場合を除き 1 年間以内）及び「期間終了後はただちに責任を持って撤去し福岡市へ報告する」旨明記する。

仮設建築物撤去報告書

(宛先)福岡市長

(建築主)住所
氏名

印

平成 年 月 日付け 許第 号で許可を受けた下記建築物について、平成 年 月 日までに撤去が完了しましたので報告します。

記

1. 仮設建築物の概要

- ・ 敷地の地名地番
- ・ 建築物の名称
- ・ 使用期間
- ・ 申請建築物の構造，規模（階数，軒高，最高高さ，建築面積，延べ面積）
- ・ 確認番号，検査番号

2. 撤去前，撤去後の写真